

科目名	長期インターンシップ	英文表記	Long Term Internship	平成25年4月1日			
科目コード	6021be						
教員名: 三枝隆裕 技術職員名:				作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
創造システム工学専攻・生物資源工学コース	専1	選	履修	4単位	実習	集中講義	
科目目標	企業等, 実際の現場で長期の業務を積むことにより, 実践的な技術力を身につけるとともに, 実社会に必要な素養・協調性を身につけることを目標とする。						
総合評価	研修報告表(20%), 研修報告(80%)で評価し, 60%以上を合格とする。						
科目目標達成度とJABEE目標との対応	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)		達成度目標の評価方法		目標割合		
	①	実際の現場で長期にわたって業務を体験することで, 実践的な技術を理解する。(A-1,A-3)	→	報告書の内容と面談で評価する。	30%		
	②	社会に必要な素養・協調性・能力・価値観を身につける。(B-1,B-2, B-3,C-2)	→	報告書の内容と面談で評価する。	30%		
	③	共同研究や受託研究を通して, 研究開発の意義を学び, 遂行することができる。(C-1,C-2)	→	報告書の内容と面談で評価する。	40%		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	生物資源工学	
			○	◎	JABEEプログラム教育目標	A-1, A-3, B-1, B-2, B-3, C-1, C-2	
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物等)	総合評価	セルフチェック
評価項目		0	0	100	0	100	
基礎的理解				40		40	
応用力(実践・専門・融合)				20		20	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)				20		20	
主体的・継続的学修意欲				20		20	
授業概要、方針、履修上の注意	1. 履修を希望する学生は、各コース科目担当教員の指導を受け、授業計画に基づいて、インターンシップを実施する。 2. 実際の現場で長期にわたって業務を体験することで、実践的な技術を理解する。 3. 長期間にわたる実務経験を通して、職業意識を向上させ、実社会に必要な素養・協調性・能力・価値観を身につける。 4. 学校教育と就業体験の結合により、より高い職業意識を育成し、自主性・創造性溢れる専門性高い人材生成を目指す。 5. 習得した専門知識を生かし、学外における実務研修により、実社会で必要な要素・能力(企画力、計画性、実行力、労働・契約の意義、コミュニケーション能力、情報管理など)を実践レベルで身につける。 企業によってインターンシップ日数に違いがあるため、単位時間が160時間に満たない場合は、事前・事後の企業研究等を課すことによって時間を満たす。						
教科書・教材	企業作成資料, 教員作成資料						

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェッ ク
1	ガイダンス	1	インターンシップの意義と講義の進め方について		
2	インターンシップ先企業研究	9	企業等調査, マッチング	企業等調査	
3	インターンシップ	160	約1ヶ月程度企業研修を実施する	課題項目等	
4	成果報告まとめ	10	インターンシップ報告書を作成し, 提出する.		
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
期末	期末試験	[0]			
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					
期末	期末試験	[0]			
学習時間合計		180	実時間	135	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間(試行)	
①	企業内研修、大学研究での課題レポート			各2時間×5回	
②	課題発表(テーマに沿った課題について調べ、発表資料を作り、発表する)			各2時間×5回	
③					
<b>備考欄</b>					
<ul style="list-style-type: none"> <li>この科目はJABEE対応科目である。その他必要事項は各コースで決める。</li> </ul>					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)

|

|